

ストップ！医療崩壊
「医療再生は人づくりから」

～人材養成のサイエンスとアート～

第1回 日本医療教授システム学会総会

*The First Academic Meeting of the Japan Society
for Instructional Systems in Healthcare*

■ 開催期日

2009年2月20日(金)、21日(土)

■ 開催場所

学術総合センター

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

Tel: 03-4212-6321

■ 主 催

日本医療教授システム学会

■ 組織委員長

池上 敬一

(獨協医科大学越谷病院 救命救急センター)

■ 後 援

獨協医科大学

米国ハワイ大学 医学教育センター

Telehealth Research Institute (TRI)

■ 第1回 日本医療教授システム学会総会 事務局 ■

学会支援機構

〒162-0802 東京都新宿区改代町26-1 三田村ビル

Tel: 03-5206-6007 Fax: 03-5206-6008

E-mail: jsish@asas.or.jp

オートパルス人工蘇生システム

AutoPulse

モデル100

簡単操作・
迅速セットアップ

バッテリー駆動で、
搬送時もOK

安全設計で、
安心救命



CPR新時代をひらく

“救いたい”その想いに応えます

人の手では実現が難しい、一定リズムによる安定した心臓マッサージ。
心臓マッサージの中断は、蘇生率を大きく低下させると言われています。
今、求められるのは「迅速で」「絶え間ない」「質のよい」CPR。
可能にするのは、この“AutoPulse”です。

選任製造販売:アドミス(株) 外国特例承認取得者:ZOLL Medical Corporation(米国)

医療機器承認番号 | 21800BZG10021000

56A-0121

〈取扱〉

日本光電

東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

*カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<http://www.nihonkohden.co.jp/>

第1回
日本医療教授システム学会
総会
プログラム・抄録集

組織委員長 池上 敬一 獨協医科大学越谷病院救命救急センター長

INDEX

役員	2
ご挨拶	3
日程表	4
会場へのご案内	6
会場図	7
参加者へのお知らせ	8
プログラム	11
抄録	21

役員

■ 役員

最高顧問 山本 保博 東京臨海病院 病院長(前日本医科大学高度救命救急センター主任教授)、日本救急医学会代表理事

名誉顧問 渥美 和彦 東京大学名誉教授

■ 理事(常任理事●)

池上 敬一● 獨協医科大学越谷病院救命救急センター長

木村 昭夫● 国立国際医療センター緊急部部长、NPO 法人日本外傷診療研究機構理事

石松 伸一● 聖路加国際病院救急部・教育研究センター救急部部长・教育研修部長

中西 成元 国家公務員共済組合連合会シミュレーション・ラボセンター長、虎の門病院医療安全アドバイザー

志村 俊郎 日本医科大学教授・教育推進室室長

高橋 優三 岐阜大学大学院医学系研究科教授

田中 祐次● 東京大学医科学研究所探索医療ヒューマンネットワークシステム部門助教

鈴木 克明 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授システム学専攻長

喜多 敏博 熊本大学 e ラーニング推進機構教授

香取 秀幸● 虎の門病院腎センター内科・医学教育部

澤 智博● 帝京大学医学部麻酔科学准教授

浅香えみ子● 獨協医科大学越谷病院救命救急センター

剣持 功 東海大学医学部附属病院高度救命救急センター

富岡 讓二● 福岡和白病院救急センター長

武田 聡● 東京慈恵会医科大学救急医学診療医長

奥寺 敬● 富山大学医学部災害救急医学教授

軍神 正隆● 東京大学医学部附属病院救急部

中島 和江 大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部教授

■ 監事

高橋 誠治 日本歯科大学歯学部・歯科麻酔・全身管理科准教授

■ 米国事務局 Director

Benjamin Berg, M.D. Director of Simulation Center (SimTiki) Telehealth Research Institute
University of Hawaii, John A. Burns School of Medicine

Paul Pharmpus, M.D. Director of WISER Peter M. Winter Institute for Simulation, Education, and Research (WISER)
University of Pittsburgh

Takuya Inoue, M.D. Research Scholar Telehealth Research Institute
University of Hawaii, John A. Burns School of Medicine

ご挨拶

日本医療教授システム学会
代表理事・第1回総会組織委員長

池上 敬一（獨協医科大学越谷病院救命救急センター）

医療事故、医療格差、医療崩壊、医師・看護師不足といった問題群が一気に顕在化し、医学教育と医療者養成を含めた医療のあり方は、いま抜本的な改善を必要としています。これは医療に限ったことではなく、教育と職能訓練の問題はわが国のすべての産業にあてはまることで、それぞれの領域でこの課題を解決する必要に迫られています。

医学教育・医療者養成・医療のあり方はわが国の基本的なインフラストラクチャであり、その意味でこれらの改善を早急かつ優先的に行う必要があります。行政、アカデミア、教育・医療機関の管理者レベルでは、それぞれが様々な方策をたてていますが、「現場の人材養成」にフォーカスを絞ったシステムの、科学的かつ具体的な実践は行われていません。

「医療現場の人材養成」すなわち「医療者のパフォーマンス向上」は、医療系教育機関と医療機関のパフォーマンスを押し上げる原動力であり、医療者と医療チームのパフォーマンスの向上なくして組織・機関の存続と成長を期待することはできません。

日本医療教授システム学会は Human Performance Improvement (HPI) の観点から、医学・医療と多彩な領域(教授システム学をはじめとする教育工学、Information and Communication Technology、Virtual Reality、認知心理学、関連産業など)が横断的に共同し、医療教育・訓練システムを開発・普及することを目的に設立されました。

第1回日本医療教授システム学会総会では、テーマとして医療崩壊に対する処方的対策を取り上げ、医療再生の起点を医療者・チームのパフォーマンス向上を目的とした医療教授システムの開発に置きプログラムを組み立てました。

以下、プログラムをご紹介します。シミュレーション医療教育・訓練は、医学・看護教育と現場で求められる医療者のレベルのギャップを埋める方法として(シンポジウム1・4、パネル1)、そして医療の質と安全性を担保するための訓練法として期待されています(シンポジウム2・3、ワークショップ2)。このトレンドは世界的なもので(招待講演)、学習を効果的、効率のかつ魅力的にするための科学として「教授システム学」(セミナー)と「インストラクターコンピテンシー」(International Boards of Standards for Training, Performance and Instruction ; ibstpi) が取り入れられています(セミナー)。シミュレーション技法を活用するには、これらのサイエンスを身に付けたファシリテーターの養成が不可欠になります(セミナー)。医療者のパフォーマンスを向上するにはシミュレーションだけでは十分ではなく、ワークプレイスラーニングと組み合わせ相乗的効果を上げる必要があります(セミナー)。医学教育と医療訓練の連携も重要なテーマです(パネル1)。これまでのカタログ的な教科書ではなく、医療訓練と医学教育の場面で利用可能な教材作成と学習の試みを紹介いたします(セミナー)。医療の中でも救急医療は早急に強化・充実しなければならない分野です。救急医療の場は医療者・チームのタスク遂行能力を向上させるには最適な場ですが、それには急性期医療を担うプロフェッショナルのコンピテンシー分析とそれに基づいた人材養成プログラムが必要になります(セミナー)。またハンズオンセッションでは日本医療教授システム学会が提案する医療教授システムの実践を体験していただけます。

以上、第1回日本医療教授システム学会総会開催にあたりご挨拶とご案内をさせていただきました。皆さまにはこの機会を活用していただき、サイエンスとアートに基づいた人材養成、ひいては医療再生のヒントや方法論を理解・身に付けていただければ主催者として幸甚です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2月20日(金)

日程表

	記念講堂	中会議場(1)+(2)	中会議場(3)+(4)
9:30	keynote 9:30~10:00 シミュレーション医療教育・ 訓練の実践と今後の展望 演者:池上敬一(日本医療教授システム学会)	Workshop 1 10:00~11:30 シミュレーションセンターの 開設と運営 司会: 中西成元(KKRシミュレーションラボセンター、 虎の門病院) 紙谷あゆ美(横浜市立大学附属病院)	Skill up Seminar 1 10:00~12:00 ICLS、ISLSインストラクター スキルアップ・セミナー 進行:奥寺 敬(富山大学) 松本尚浩(済生会水戸総合病院) 中村丈洋(香川大学)
10:00			
11:00	Symposium 1 10:00~12:00 医学教育と医療者養成 司会:木村昭夫(国立国際医療センター) 石松伸一(聖路加国際病院)		
12:00	Sponsored Seminar 1 13:00~14:00 院内教育担当者のための 教材設計とインストラクション 演者:鈴木克明(熊本大学大学院) 司会:池上敬一(獨協医科大学越谷病院)	Seminar 12:00~13:00 Work-based Learning 演者:平出 敦(京都大学教育推進センター) 司会:池上敬一(獨協医科大学越谷病院)	Seminar 12:00~13:00 救急外来医学トレーニングプログラム 演者:軍神正隆(東京大学医学部附属病院) 司会:木村昭夫(国立国際医療センター)
13:00			
14:00	Symposium 2 14:00~16:30 医療者の質保証・医療安全と シミュレーション 司会:中島和江(大阪大学医学部附属病院) 鶴和幹浩(大阪医療センター)	Workshop 2 14:00~15:30 医療機器使用時の クライシスチームトレーニング 司会:川畑雅照(虎の門病院) 大森正樹(KKRシミュレーションラボセンター)	Panel 1 14:00~15:30 医学教育とシミュレーション 司会:高橋優三(岐阜大学) 志村俊郎(日本医科大学)
15:00			
16:00		Workshop 3 15:30~16:30 新人・再就職看護師の タスク訓練 司会:剣持 功(東海大学) 織井優貴子(首都大学東京)	Panel 2 15:30~17:00 医療者養成の評価と 共同研究システム 司会:香取秀行(虎の門病院) 徳田安春(聖ルカ・ライフサイエンス 研究所)
17:00	17:00 ~ 18:00 ポスターラウンド		

18:30より学生会館3階320にて懇親会を行います。

	特別会議室 101	特別会議室 102	特別会議室 103	会議室 201
AM	SimMan 10:00~12:30 患者急変対応コース for Nurses プロバイダーコース	SimMan 10:00~12:00 救急外来医学コース デモンストレーションコース	SimMan 10:30~12:00 気管挿管再教育* 救急救命士対象	
PM	SimMan 14:00~16:00 患者急変対応コース for Nurses プロバイダーコース	SimMan 13:00~16:00 ACLS with SimMan インストラクターコース	14:00~16:00 分娩シミュレーション 救急救命士対象	14:00~ 鈴木克明先生と ディスカッション 希望者のみ

「救急外来医学コース」は研修医・指導医のカンガルー受講をお勧めいたします。*「気管挿管再教育」は埼玉県東部地域 MC 版に基づきます。事前申し込みが必要です。

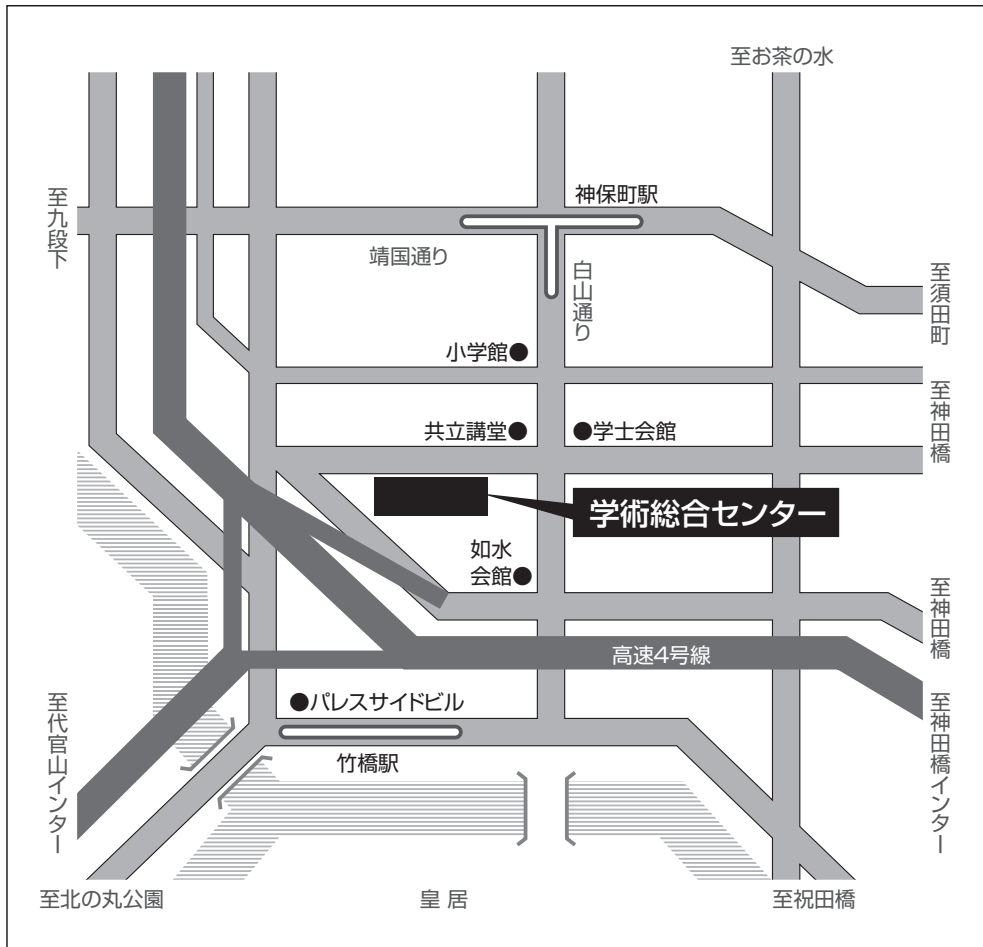
2月21日

	記念講堂	中会議場(1)+(2)	中会議場(3)+(4)
9:30			
10:00	記念講演(同時通訳) 9:30~10:00 Simulation in Healthcare: World Wide Collaboration 演者: Daniel Raemer (Massachusetts General Hospital) 司会: 澤 智博 (帝京大学)	Workshop 4 10:30~12:00 わたしたちのシミュレーションラボ・センター 司会: 武田 聡 (東京慈恵会医科大学) 大森正樹 (KKRシミュレーションラボセンター)	Skill up Seminar 2 10:30~12:20 インストラクターコンピテンシー・セミナー 進行: 松本尚浩 (水戸済生会総合病院) 加塩信行 (慈愛会今村病院分院)
11:00	Symposium 3 10:30~12:00 シミュレーション医療訓練の国際連携 司会: 奥寺 敬 (富山大学) 池上敬一 (獨協医科大学越谷病院)		
12:00	Sponsored Seminar 2 13:00~14:00 (同時通訳) Nursing Simulation at University of Hawaii: ハワイ大学における看護シミュレーション 演者: Lorry Wong RN (ハワイ大学) 司会: 岩本由美 (呉大学)	Luncheon Seminar 12:00~13:00 脳卒中初期診療(ISLS)にみる新しい教材のあり方・学び方 演者: 奥寺 敬 (富山大学) 司会: 安心院康彦 (川崎市立川崎病院)	
13:00			
14:00	Symposium 4 14:00~16:30 看護教育とシミュレーション 基礎教育、臨床教育、新人研修、再教育 司会: 浅香えみ子 (獨協医科大学越谷病院) 岩本 由美 (呉大学)		患者参画医療 1 14:00~15:00 そら豆塾 企画: 石松伸一 (聖路加国際病院)
15:00			患者参画医療 2 15:00~16:00 患者と医療者のコミュニケーション 企画: 田中祐次 (東京大学医科学研究所)
16:00	クロージング 奥寺 敬 (富山大学) 16:30~16:40		
17:00			

	特別会議室 101	特別会議室 102	特別会議室 103	会議室 201
AM	SimMan 10:00~12:30 患者急変対応コース for Nurses プロバイダーコース	SimMan 10:00~12:00 歯科診療室・患者急変対応コース インストラクターコース	SimMan 10:30~12:00 気管挿管再教育* 救急救命士対象	
PM	SimMan 14:00~16:30 患者急変対応コース for Nurses プロバイダーコース	SimMan 13:00~16:00 ACLS with SimMan インストラクターコース Lorry&Benと 16:30~ ディスカッション・情報交換 LMJ主催	14:00~16:00 分娩シミュレーション 救急救命士対象 16:30~ JALS ネットの準備会議	ISLSコース 13:00~16:00

*「気管挿管再教育」は埼玉県東部地域 MC 版に基づきます。事前申し込みが必要です。

会場へのご案内



學術総合センター

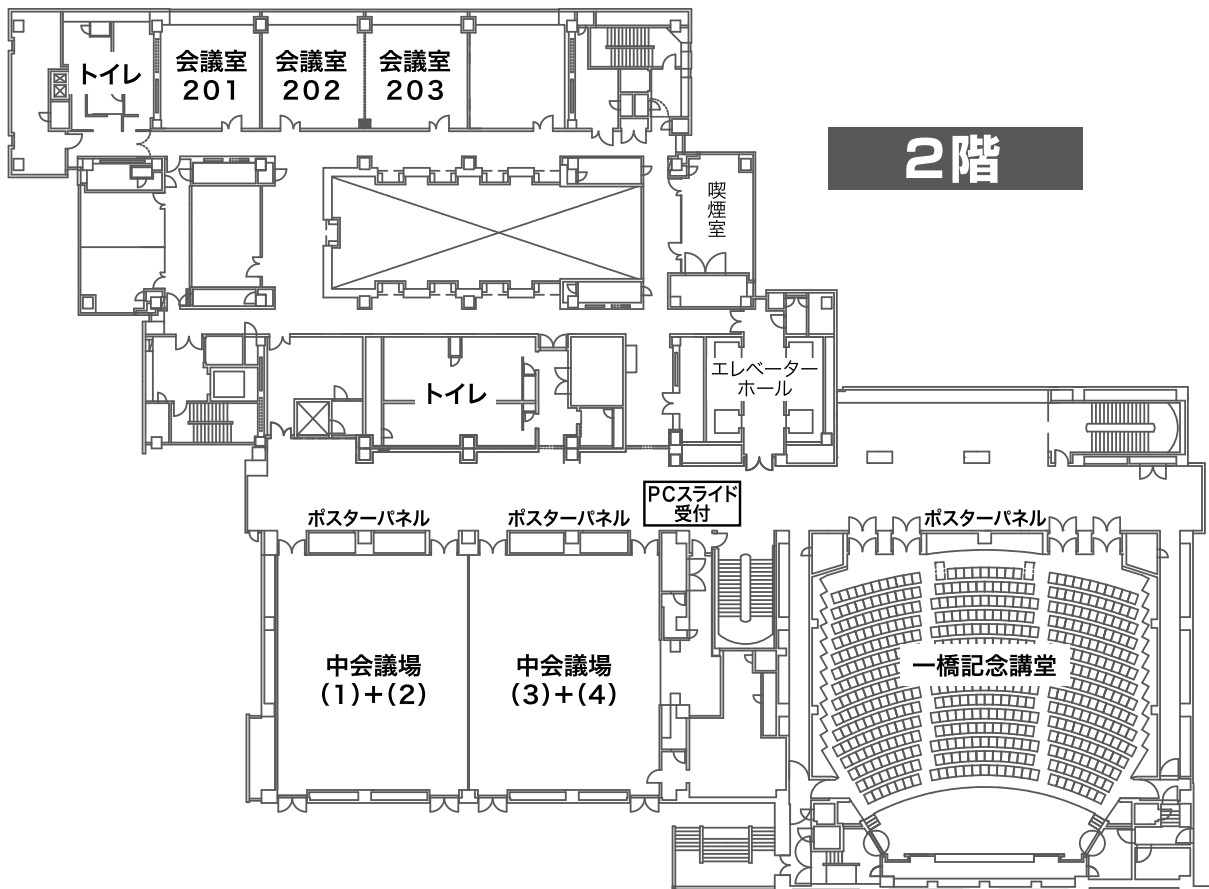
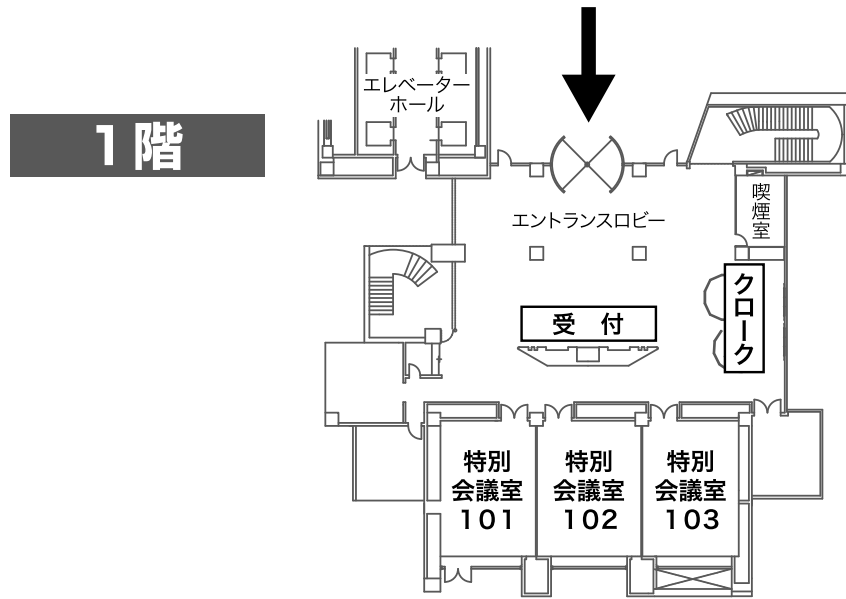
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
TEL : 03-4212-6000(代表) 03-4212-6321(会議室利用案内)
FAX : 03-4212-6300(会議室利用案内)

交通のご案内

東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線・神保町駅下車
A8出口から徒歩3分
東京メトロ東西線・竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

会場図

学術総合センター入口



参加者へのお知らせ

1. 登録受付

当日受付の登録費は次の通りです。学会期間中、会場内ではネームカードを必ず着用して下さい。

会 員	10,000円
非会員	15,000円
学部学生・一般市民	3,000円
懇親会参加費	3,000円

2. 口演発表の方々へ

学術総合センター2F、エレベーターホールを一橋記念講堂側に出たところにPCスライド受付がございます。先生のセッションが始まる30分前までに、そこで先生のスライドをUSBまたはCD-Rより会場のコンピューターにコピーし、正常に作動するかどうかをご確認ください。Windows、Mac、どちらからもコピーできます。使用できるプレゼンテーションソフトはWindowsはPowerPoint2003, 2007。MacはPowerPoint2004, 2008です。時間節約のため会場備え付けのパソコン使用にご協力ください。また動画は、Power Point から作動させるもののみ使用可能です。会場PCでの動画再生が先生の準備された動画と同じように作動しない場合は、ご自身のものをご使用いただきますので、パソコンも念のためご持参ください。

口演会場では、演壇にスライドを前進あるいは後退させる為のマウスと、レーザーポインターが準備されております。演台モニターは設置しておりませんので、操作時はスクリーンをご覧ください。また時計がございますので、ご自身で発表時間の調整をお願いします。時間厳守にご協力ください。おひとりの発表時間の上限は次の通りでございます。

シンポジウム	10分発表、5分討論
パネルディスカッション	6分発表、4分討論
ワークショップ	6分発表、4分討論

3. ポスター発表の方々へ

ポスター会場は2F、一橋記念講堂の前、中会議場(1)+(2)の前、中会議場(3)+(4)の前です。ポスターのパネルは、縦200cm、横90cm(掲示有効スペース縦160cm、横90cm)です。パネル左上部の演題番号(20cm×20cm)のみ、総会事務局にて準備します。演題・所属・氏名は、20cm×70cm枠に横書きしてください。

ポスター発表は、2月20日(金)の17時から18時の間に行います。演者の方々はポスターの前で発表の順をお待ちください(司会者がラウンドを行います)。発表時間3分、討論時間3分です。当日はできるだけ16時までにお貼りください。取り外しは翌日、2月21日(土)の16時までをお願いします。それ以後に残ったものは、事務局にて処分させていただきます。

4. 口演司会の方々へ

特に案内の放送はいたしません。時間になりましたら司会席に上がり、セッションを開始してください。時間厳守をお願いします。計時係はおいてございません。司会席に時計がございますので、それを見ながら、適宜演者にご注意をお願いします。各セッションの発表・討論のスケジュールは次の通りでございます。

シンポジウム	10分発表、5分討論
パネルディスカッション	6分発表、4分討論
ワークショップ	6分発表、4分討論

5. ポスター司会の方々へ

特に案内の放送はいたしません。時間になりましたらセッションを開始してください。一人の発表時間は3分、討論3分です。2月20日(金)17時開始です。

6. 懇親会について

学術総合センター近くの学士会館にて2月20日(金)18時30分より行います。学士会館の地図、会場フロアは懇親会チケットに記載しております。

7. 事務局・ホームページアドレス

組織委員長連絡先

池上 敬一

獨協医科大学越谷病院救命救急センター長

〒343-8555 埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学越谷病院救命救急センター

TEL:048-965-1111 FAX:048-965-1326

学会事務局

一般社団法人 学会支援機構内

〒162-0802 東京都新宿区改代町26-1

TEL:03-5206-6007 FAX:03-5206-6008

事務局 E-mail:jsish@asas.or.jp

JSISH Home page:<http://www.asas.or.jp/jsish/>

事前参加登録 Home page:<http://www.asas.or.jp/jsish1st/>

謝辞

本学術集会の開催に際しましては、次の各社からご援助をいただきました。
ここに謹んで謝辞を表します。

ファイザー株式会社
レールダル メディカル ジャパン株式会社
アストラゼネカ株式会社
大日本住友製薬株式会社
アルファクラブ武蔵野株式会社
小野薬品工業株式会社
日本光電北関東株式会社
アステラス製薬株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
田辺三菱製薬株式会社
アイ・エム・アイ株式会社
株式会社高研
株式会社三高サプライ
大研医器株式会社
日本データパシフィック株式会社
日本ライトサービス株式会社
株式会社フォトロン
フクダ電子西関東販売株式会社
旭化成工業株式会社
株式会社大塚製薬工場
共栄商事株式会社
興和創薬株式会社
鳥居薬品株式会社
明治製菓株式会社
大塚製薬株式会社
医療法人康麗会 越谷誠和病院
大正富山医薬品株式会社
東海ビジョンマーケティング株式会社
株式会社バイオ・ラボ

プログラム 1日目

2月20日(金) 記念講堂

Keynote

9:30～10:00

シミュレーション医療教育・訓練の実践と今後の展望

日本医療教授システム学会 池上 敬一

Symposium 1 医学教育と医療者養成

10:00～12:00

司会：国立国際医療センター 木村 昭夫
聖路加国際病院 石松 伸一

- | | | |
|--------------|---|---------|
| SY1-1 | シミュレーション医学教育を大学教養教育に利用
岐阜大学医学部 寄生虫学 | 高橋 優三 他 |
| SY1-2 | シミュレーション教育の効能
～シミュレーション甲子園に参加前と参加後の変化
飯塚病院 救急部 | 奥田 拓史 他 |
| SY1-3 | 一貫した卒前・卒後の医学教育と良医養成の連携
愛知医科大学 医学部 医学教育センター | 福沢 嘉孝 他 |
| SY1-4 | ICLS コース受講後の知識と技術の維持
国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 総合救急部 | 鶴和 幹浩 他 |
| SY1-5 | ベトナム人医療従事者に対するシミュレーション蘇生研修コースの普及
国立国際医療センター 戸山病院 救急科 | 木村 昭夫 他 |

Sponsored Seminar 1

13:00～14:00

司会：獨協医科大学越谷病院 池上 敬一

院内教育担当者のための教材設計とインストラクション

熊本大学大学院教授システム学専攻 鈴木 克明

Symposium 2 医療者の質保証・医療安全とシミュレーション

14:00～16:30

司会：大阪大学医学部附属病院 中島 和江
大阪医療センター 鶴和 幹浩

- SY2-1** 医療の質・安全向上への取り組み：M&Mカンファレンス
(Morbidity&Mortality Conference)の意義
県西部浜松医療センター 救急科 佐々木俊哉 他
- SY2-2** 大阪医療センターにおける研修医教育の為の
カンファレンス(寺子屋)の試み
国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 鶴和 幹浩 他
- SY2-3** 医療安全におけるシミュレーション教育
東京医科大学病院 卒後臨床研修センター 阿部 幸恵
- SY2-4** ISLS アルゴリズムのクリニカルマップへの展開
—脳卒中チーム医療教育シミュレーションへの導入—
川崎市立川崎病院 救命救急センター 救急科 安心院康彦 他
- SY2-5** 大阪大学医学部附属病院における、
院内発症の心肺停止症例に関する検討
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 入澤 太郎 他
- SY2-6** 臨床検査技師の救急処置に対する意識
～大阪府臨床検査技師会 ICLS コース開催して～
大阪市立大学医学部スキルシミュレーションセンター 小澤 朋子 他

2月20日(金) 中会議場(1)+(2)

Workshop 1 シミュレーションセンターの開設と運営

10:00～11:30

司会：KKR シミュレーション・ラボセンター、虎の門病院 中西 成元
横浜市立大学附属病院 紙谷あゆ美

- WS1-1** 本学スキルシミュレーションセンター(SSC)の成果と課題
大阪市立大学 総合診療センター・卒後医学教育学 首藤 太一 他
- WS1-2** 麻酔(教育、シミュレーション)センターの設立と運営上の問題点について
兵庫県立がんセンター 麻酔センター 尾原 秀史 他
- WS1-3** 国家公務員共済組合連合会シミュレーション・ラボセンターの開設と運営の
問題点について
虎の門病院 医療安全アドバイザー、KKR シミュレーション・ラボセンター長 中西 成元
- WS1-4** 医療系専門学校におけるシミュレーションセンター新設までの道のりと展望
吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科 三上 剛人
- WS1-5** 当救命センターにおける Workplace-based Simulation (WBS)
獨協医大越谷病院 救急医療科 杉木 大輔 他

Seminar

12:00～13:00

司会：獨協医科大学越谷病院 池上 敬一

Work - based Learning

京都大学医学研究科医学教育推進センター 平出 敦

Workshop 2 医療機器使用時のクライシスチームトレーニング

14:00～15:30

司会：虎の門病院 川畑 雅照
KKR シミュレーション・ラボセンター 大森 正樹

- WS2-1** 血液浄化療法におけるシミュレーション教育 シナリオトレーニング
虎の門病院分院 臨床工学部 血液浄化療法室 CE 科 柴田 奈美 他
- WS2-2** Apheresis Technology Square のトレーニングカリキュラムについて
旭化成クラレメディカル株式会社 ME 機器センター 岡田 知子 他
- WS2-3** 体外循環技術教育用シミュレータ ECCSIM の PCRМ 教育への適用可能性
広島国際大学 保健医療学部臨床工学科 二宮 伸治 他
- WS2-4** シミュレーション実習を取り入れた人工呼吸器安全教育の試み
済生会横浜市東部病院 ME センター 山田 紀昭 他
- WS2-5** □□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□ □□□□□

Workshop 3 新人・再就職看護師のタスク訓練

15:30～16:30

司会：東海大学 剣持 功
首都大学東京 織井優貴子

- WS3-1** 臨床場面のシナリオを使った新人看護師技術トレーニングの評価
済生会熊本病院看護管理室兼人材開発室 杉野由起子 他
- WS3-2** 新人看護師のタスクトレーニングと評価
済生会熊本病院 TQM 部兼人材開発室 白鷹 雅美 他
- WS3-3** 再就職看護師の教育プログラムの検討
獨協医科大学越谷病院 救命救急センター 金子美由紀 他
- WS3-4** □□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□ □□□□□

Skill up Seminar 1

10:00～12:00

進行：富山大学 奥寺 敬
済生会水戸総合病院 松本 尚浩
香川大学 中村 丈洋**ICLS、ISLS インストラクタースキルアップ・セミナー**

「インストラクション」の奥は深いものです。「インストラクター」として成長するには、自己のインストラクションの振り返りと成長のためのヒント（「壁」を乗り越えるための梯子かけ）が必要です。このセミナーでは、代表的な国産シミュレーションコースであるICLS（Immediate Cardiac Life Support：日本救急医学会）とISLS（Immediate Stroke Life Support：日本救急医学会、日本神経救急医学会）のインストラクターを対象に、スキルアップ・ステップアップのヒントを提供いたします。

Seminar

12:00～13:00

司会：国立国際医療センター 木村 昭夫

救急外来医学トレーニングプログラム

東京大学医学部附属病院 救急部・集中治療部 軍神 正隆

Panel 1 医学教育とシミュレーション

14:00～15:30

司会：岐阜大学 高橋 優三
日本医科大学 志村 俊郎

- | | | |
|--------------|---|---------|
| PD1-1 | 臨床実習のための擬似モニターの開発 第2報
都立広尾病院 | 佐々木 勝 他 |
| PD1-2 | 医学教育におけるシミュレーターの活用 ～OSCE 評価において～
東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター | 本多 満 他 |
| PD1-3 | 医学教育における救命救急診療シミュレーションコースの開発
大阪市立大学大学院 医学研究科 救急生体管理医学 | 高松 純平 他 |
| PD1-4 | 急変時対応教育におけるビデオ教材とシミュレーション教育のシナジー効果の検討
慶應義塾大学医学部 循環器内科 | 田村 雄一 他 |
| PD1-5 | 一般市民に対する心肺蘇生法講習の検討（第2報：受講様式の検討）
富山大学大学院 医科学専攻修士課程 救急災害医学講座 | 山本由加里 他 |

Panel 2 医療者養成の評価と共同研究システム

15:30～17:00

司会：虎の門病院

聖ルカ・ライフサイエンス研究所

香取 秀行

徳田 安春

PD2-1 内視鏡下鼻内手術（蓄膿症手術）手技のトレーニングシステム

（独）産業技術総合研究所 人間福祉医工学研究部門

山下 樹里 他

PD2-2 歯科診療所患者急変ムービーに対する歯学部学生の評価

明海大学歯学部総合臨床医学講座麻酔学分野

内田 茂則 他

PD2-3 シミュレーションによるチーム診療能力の評価 ～シミュレーション甲子園大会の実施と考察より

独立行政法人労働者健康福祉機構 関東労災病院
医療マネジメントフェロー／総合内科

小西 竜太 他

PD2-4 シミュレーション教育の効能 ～シミュレーション甲子園に参加前と参加後の変化

（株）麻生 飯塚病院 救急部

奥田 拓史 他

PD2-5 □□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□

□□□□□

プログラム 2日目

2月21日 記念講堂

記念講演 (同時通訳)

9:30～10:00

司会：帝京大学 澤 智博

Simulation in Healthcare: World Wide Collaboration

Associate Professor of Anaesthesia, Harvard Medical School Bioengineer,
Department of Anaesthesia and Critical Care, Massachusetts General Hospital,
Boston, Massachusetts, USA

Daniel Raemer, MD.

Symposium 3 シミュレーション医療訓練の国際連携

10:30～12:00

司会：富山大学 奥寺 敬
獨協医科大学越谷病院 池上 敬一

SY3-1 世界のシミュレーション医療教育・訓練の現状

富山大学医学部 災害・救急医学

奥寺 敬

SY3-2 International Simulation Network - Pan pacific, Asian perspective

ハワイ大学医学部 SimTiki

Benjamin Berg

SY3-3 International Simulation Network - SSH perspective

マサチューセッツ総合病院 麻酔・集中治療

Daniel Raemer

SY3-4 A competency-based approach to training for healthcare professionals

Education, Media&Society International Christian University

Insung Jung 他

SY3-5 シミュレーションから医療教授システムへ -今後の展望

日本医療教授システム学会

池上 敬一

Sponsored Seminar 2 (同時通訳)

13:00～14:00

司会：呉大学 岩本 由美

Nursing Simulation at University of Hawaii: ハワイ大学における看護シミュレーション

ハワイ大学 Lorry Wong RN

Symposium 4 看護教育とシミュレーション

14:00～16:30

司会：獨協医科大学越谷病院 浅香えみ子
呉大学 岩本 由美

- SY4-1** 看護基礎教育における高性能シミュレータ活用の試み
首都大学東京 織井優貴子
- SY4-2** □□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□ □□□□□□
- SY4-3** □□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□ □□□□□□
- SY4-4** 『患者急変対応コース for Nurses』の学習効果とその現状
獨協医科大学越谷病院 救命救急センター 川合いずみ 他
- SY4-5** 救急看護師のトリアージ教育を考える
武蔵野赤十字病院 西塔依久美 他
- SY4-6** 当救命センターにおける救急初療チームの教育と訓練法
獨協医大越谷病院 救急医療科 杉木 大輔 他

クロージング

16:30～16:40

富山大学 奥寺 敬

2月21日 中会議場(1)+(2)

Workshop 4 わたしたちのシミュレーションラボ・センター

10:30～12:00

司会：東京慈恵会医科大学 武田 聡
KKR シミュレーション・ラボセンター 大森 正樹

- WS4-1** シミュレーショントレーニング環境整備における工夫
社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 人材開発室 濱田 倫朗 他
- WS4-2** 慶應義塾大学クリニカル・シミュレーション・ラボの取り組み
慶應義塾大学医学部 医学教育統轄センター 安井 清孝 他
- WS4-3** □□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□ □□□□□□
- WS4-4** 血液浄化治療のトレーニングセンター設立について
旭化成クラレメディカル(株) ME 機器センター 新村 眞史 他
- WS4-5** 慈恵医大及び NPO 法人愛宕救急医療研究会での取り組み
東京慈恵会医科大学 救急医学講座 武田 聡 他

Luncheon Seminar

12:00～13:00

司会：川崎市立川崎病院 安心院康彦

脳卒中初期診療 (ISLS) にみる新しい教材のあり方・学び方

富山大学医学部 危機管理医学救急・災害医学 奥寺 敬

2月21日 中会議場(3)+(4)

Skill up Seminar 2

10:30～12:20

司会：水戸済生会総合病院 松本 尚浩
慈愛会今村病院分院 加塩 信行

インストラクターコンピテンシー・セミナー

International Board of Standards for Training, Performance, and Instruction (ibstpi) が発表した Instructor Competencies – Standards for Face-to-Face, Online, and Blended Settings とそれに基づいて作成されたアメリカ心臓協会「コア・インストラクター・コース」の真髄を体験していただけます。医療者の質を保証する教育・訓練では必須の知識・スキルになりますので、この聴かにぜひ受講をお勧めいたします。

患者参画医療 1

14:00～15:00

企画：聖路加国際病院 石松 伸一

そら豆塾

□□□□ □□□□

患者参画医療 2

15:00～16:00

企画：東京大学医科学研究所 田中 祐次

職種を越えた蘇生教育活動 ～蘇生の心、その願いの下に～

名古屋大学大学院 医学系研究科 病態内科学講座 血液・腫瘍内科学 杉浦 立尚

患者と医療者のコミュニケーション：ヘルスコミュニケーションの視点から

マッキャンヘルスケアワールドワイドジャパン パブリックヘルス 主任研究員
株式会社マッキャンヘルスケアワールドワイドジャパン 石川 善樹

香川大学医学部学生 浜谷 英幸

医療者が患者をリードするコミュニケーションに向けて

東京大学工学部 助教 西原 陽

プログラム

ポスターラウンド 2月20日(金)

17:00～18:00

司会：国立国際センター 木村 昭夫

- P01** AMCA 麻酔科医のための外科的気道管理トレーニングコース
北里大学医学部 麻酔科学 黒岩 政之 他
- P02** AMCA 主催：第一回麻酔科医のためのファイバー挿管コースの開催にあたって
東芝林間病院 麻酔科 伊藤 壮平 他
- P03** 気道管理トレーニングコースの紹介とその軌跡
国立病院機構相模原病院 麻酔科 木下 伸 他
- P04** ラリンジアルマスクエアウェイのトレーニングコース設立の試み
新日鉄広畑病院 村島 浩二 他
- P05** アナフィラキシーに対する、処置リスト・記録シートの作成とビデオを用いた記載訓練
昭和伊南総合病院 救命救急センター 村岡 紳介 他
- P06** 重症心身障害・神経筋疾患地域拠点病院における急変時迅速対応態勢の構築 第0報
国立病院機構医王病院 内科 田上 敦朗 他
- P07** 救急外来における Video recording を用いた問診の教育
川崎市立川崎病院 救命救急センター 救急科 大城 健一 他
- P08** 一般市民に対する心肺蘇生法講習の検討(第1報：質の検討)
富山大学大学院医科学修士課程 救急・災害医学 山本由加里 他

司会：富山大学 奥寺 敬

- P09** 小学校高学年を対象とした心肺蘇生と AED 講習の検討
～ Hands Only CPR を用いて～
東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 山田 亨 他
- P10** 救急救命九州研修所におけるシミュレーション教育
救急振興財団 救急救命九州研修所 竹中ゆかり 他
- P11** 何が CPR に好影響を与えているか
救急振興財団 救急救命九州研修所 竹中ゆかり 他
- P12** 地方レベルでの ISLS/PSLS ハイブリッドコース開催と検討
香川大学医学部 脳神経外科 中村 丈洋 他
- P13** ISLS 受講者の分析からみた意識レベル評価法の研修について
富山大学大学院 医学科修士課程(救急・災害医学) 吉崎めぐみ 他

- P14** 地域密着型病院災害訓練コース開催の試み
名古屋大学医学部附属病院 救急部・集中治療部 有嶋 拓郎 他
- P15** シミュレーターの遠隔操作による遠隔教育の試み
金沢大学附属病院 小児科 太田 邦雄 他
- P16** 成人看護学領域におけるシミュレーション学習の評価の試み
—終末期看護場面を用いて—
広島大学大学院 保健学研究科博士課程前期 森 さとこ 他

司会：KKR シミュレーション・ラボセンター 大森 正樹

- P17** 血液浄化シミュレーション教育への取り組み ～患者急変時の対応 for 血液浄化～
知多市民病院 診療技術部 臨床工学室 畔柳 信吾 他
- P18** 血液浄化療法におけるシミュレーション教育 タスクトレーニング
虎の門病院分院 臨床工学部 血液浄化療法室 CE 科 渋谷健一郎 他
- P19** 体外循環教育用シミュレータ ECCSIM に内蔵する仮想患者モデルの構築
広島国際大学大学院 総合人間科学研究科医療工学専攻 戸梶めぐみ 他
- P20** 心血管系カテーテルトレーニングの現状と新たな試み
—次世代シミュレーターの開発—
友愛会松本病院 循環器科 森田 寛 他
- P21** 体外循環技術教育用シミュレータシステムの開発と応用
広島国際大学 保健医療学部臨床工学科 徳嶺 朝子 他
- P22** Shimadzu メディカルセンター・カテーテルトレーニングセンターでの
シミュレーターの役割
(株)島津製作所 医用機器営業部 循環器拡販室 児玉 維盛 他